

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	多和田 栄子 (社民・市民ネット) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 放課後児童 クラブ支援員 の処遇改善に ついて 2 30 人学級の 取り組みにつ いて 3 住居表示整 備事業につい て	県内で平成 27 年度放課後児童支援員の処遇改 善事業が 14 カ所の市町村で実施されている。しか し、那覇市は処遇改善事業が実施されていない。 平成 30 年度から実施すると聞く。以下伺う (1) 本市の児童クラブは現在何カ所あり、これ までどのような処遇改善事業を取り組んで きたか (2) 今後の取り組みとして、市としてどのよう に考えているか (1) 30 人学級の現状について伺う (2) 今後の計画は、どのようになっているか伺 う (1) 本市の住居表示整備事業の進捗状況につ いて伺う (2) 首里一帯の住居表示が進んでいない。ど のように認識しているか伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（２日目） 平成 29 年 6 月 12 日（月）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	花 城 正 樹 (な は の 翼 【無所属G】) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 聴覚障がい の子どもに対 する支援につ いて 2 子育て安心 プランについ て 3 石嶺東公園 について 4 離婚後の子 ども養育支援 について 5 不法投棄に ついて	(1) 既存のサポート(県、本市)について伺う (2) 支援学校幼稚部と通常の幼稚園との二重 籍が認められる自治体はあるか、伺う (1) 女性の就業率について伺う (2) 本市の保育士確保策について伺う (1) 本市には石嶺東公園が何カ所あるか伺う (2) 所有権の譲渡について伺う (1) 別居・離婚を経験した親子に対し、本市で はどのようなサポートがあるか、伺う (2) 面会交流のサポートについて伺う どのような対策を練っているか伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（２日目） 平成 29 年 6 月 12 日（月）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	知 念 博 (市民クラブ)	福祉行政について	(1) 本庁舎 1 階の売店運営について これまでの状況とこれからの取り組みについて伺う (2) 自販機設置について伺う (3) 本市における障がい者雇用について現状 と今後の取り組みについて伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（２日目） 平成 29 年 6 月 12 日（月）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	金 城 眞 徳 (新 風 会)	1 教育行政について	教師の勤務実態について伺う (1) 教師の過重労働について、当局の見解を伺う (2) 文科省が行った全国公立小中学校の調査では、教師の過労死水準は小学校で 34%、中学校では 58%と聞く。それに対して本市ではどのような負担軽減を考えているか伺う (3) 時間外勤務が多い学校現場は、どのような形で給与に反映されているか伺う
		2 下水道行政について	(1) 本市の下水道汚水の普及率または、未整備地区の現状とその未整備地区への対応は、どのようなになっているか伺う (2) 私道への下水道管の敷設については地権者の同意がなかなか得にくい、普及に大きなネックになっている。それに対する当局の考えを伺う (3) 首里北地域の城東団地は、下水道が利用出来ず、環境や衛生面で困っている。当局の取り組みを伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（２日目） 平成 29 年 6 月 12 日（月）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	宮城 恵美子 (社民・市民ネット)	1 子どもの貧困、川上と川下の関係について	子どもの貧困状況を伺う。その元は、親、市民の貧困であるという見解があるが、どのように分析しているか
	質問方式 総括質問方式 (演壇及び質問席)	2 学校の教職員の状況について	(1) 過労死レベルの教職員が多いというがその実態を伺う (2) メンタル疾患の教職員の状況を伺う
		3 観光産業について	県内景気の維持・拡大を図り、県経済活性化を促進する方法の一つが地産地消と言われる。県産品優先使用があると考えられる 好調を維持している観光産業においても地産地消を積極的に展開することが、県民の生活向上につながると考えるが、当局の見解を問う
		4 子育てや障がい者の負担軽減について	子育て世代の経済的負担軽減を図る必要があると思われる。その取り組みとして、オムツ等を使用する一定年齢以下（3歳未満）の幼児、障がい者にごみ袋券を給付することで負担軽減を図るのはいかがでしょうか。提案する
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（２日目） 平成 29 年 6 月 12 日（月）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	前 田 千 尋 (日本共産党)	1 就学援助制度の拡充について	経済的な理由に関係なく、すべての子どもが安心して学べる環境をつくるために就学援助制度の拡充を求めてきた (1) 本市の就学援助制度を活用する児童生徒数と割合 (2) 今年度から中学校の入学準備金が小学校 6 年生の 3 月に支給できることを高く評価する。今後は、小学校入学前準備金も入学前に支給してほしいとの切実な声に応えるべきである。見解と対応を問う
		2 中心市街地活性化について	(1) 農連市場地区防災街区整備事業について 新たな市場棟の建築が進む中、この地域で営業されてきた市場関係者からは、移転や事業の継続への不安の声もある。本市ではどのように対応しているのかを問う (2) 那覇市第一牧志公設市場再整備推進事業の進捗を問う (3) 市民意識調査の結果、市の見解と対応を問う
		3 保育の充実について	本市の保育行政を支えてきた認可外保育園の役割はたいへん大きい。小規模保育への移行について、進捗と今後について問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（２日目） 平成 29 年 6 月 12 日（月）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	湧 川 朝 渉 (日本共産党)	1 自衛隊機の騒音被害について 2 小禄支所の建て替えについて 3 消防行政について 4 地域コミュニティ交通について	那覇空港から派生する騒音被害について、どのように認識しているか。当局の見解を問う 小禄支所の庁舎の現状について、当局の見解を問う 小禄地域で消防力の整備指針における、6 分台で到達できない地域について、当局の見解を問う 2025 年の高齢社会に向けて、地域コミュニティ交通が必要である。当局の見解を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長